

会 議 録

会議の名称	平成 27 年度第 1 回茨木市環境審議会地球温暖化対策推進部会
開催日時	平成 27 年 8 月 17 日 (月) (午前・午後) 10 時 00 分 開会 (午前・午後) 11 時 05 分 閉会
開催場所	市役所本館 3 階 第 2 会議室
議 長	三輪 信哉 (大阪学院大学 国際学部国際学科 教授)
出席者	玉井 昌宏、箱田 正輝、三輪 信哉 【3人】
欠席者	村瀬 径介
事務局職員	松山環境政策課長、谷口推進係長、細井職員 【3人】
開催形態	公開
議題 (案件)	(1) 平成 26 年度地球温暖化対策実行計画の進捗状況について (2) その他 (事務局より報告)
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・名簿 ・平成 26 年度の進捗状況について・・・資料 1 ・平成 26 年度いばらきエコプラットホームのまとめ・・・資料 2 ・エコランプリいばらき 2015 チラシ・・・資料 3

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
部会長	<p><開会> 事務局より挨拶</p> <p>本日、村瀬委員は欠席と伺っている。活発にご意見をいただければと思う。また、傍聴者はなしとのことである。会議次第に沿って進めていく。今回は事務局からの報告が主となっている。では、事務局から説明をお願いします。</p>
部会長	<p><議題> (1) 平成 26 年度地球温暖化対策実行計画の進捗状況について事務局から説明</p> <p>以上について、何か質問や意見はないか。</p>
A委員	<p>P 2 の “目標値への進捗指標” の説明の上から 3 つ目に「単位あたりの部門別排出量をみると、多くの部門で増加しています。産業部門の場合、各事業所の取り組み以上に、景気動向に影響した製造品出荷額の減少が、大きく影響していると考えられます。」とあるが、解釈がよくわからない。上のグラフの 1 人あたりの温室効果ガス排出量についての説明ではないということか。「目標値への進捗指標」の説明部分なので 1 人あたりの温室効果ガス排出量について述べたほうが良いのではないか。</p>
事務局	<p>ご指摘のとおりである。この部分の内容については P 4 の吹き出しでも説明をしているので再考する。</p>
A委員	<p>P 3 で 1 人あたりのエネルギー消費量のグラフがあるが、非常に重要なグラフであり各部門ごとの内訳があるとよい。また、二酸化炭素排出量は排出係数の影響を受けて増加となっているが、一人ひとは頑張っているためエネルギー消費量は減少しているということを考えるうえで内訳があるほうが良い。</p>
事務局	<p>グラフの内訳を出すことは可能なので対応する。排出係数の影響であることも明記する。</p>
A委員	<p>P 5 でグラフが並んでいる。左側のグラフには「エコオフィスプランいばらき」によると書いてある。右側のグラフの施設の使用に伴うエネルギー使用量というのは「エコオフィスプランいばらき」によるものか。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	右側も左側のグラフと同じく「エコオフィスプランいばらき」によるものであるので、タイトルを揃えるようにする。
A委員	P 7でLEDの導入件数とあるが、どのように件数を捉えるのかで違ってくる。公共施設も部屋1室だけを変えている可能性がある。指標としてはこれだと思うが、例えばワット数など成果が分かりやすい表現ができないか。
部会長	公共施設の件数と街路灯の本数を足している可能性があるということで、おっしゃるとおりである。細かい数字の積み上げなので、確認できるかもしれない。
事務局	ワット数までは照会をかけていないので把握しているのか分からないが、より良い表記方法を検討する。
A委員	P 8で主な事業の実施状況が書かれているが、数字のあるものについては前のページの内容には入らないような内容なのか。
事務局	環境市民講座などは参加者数としてP 7の数字に含まれている。また、住宅用太陽光発電システム設置補助事業の補助件数がP 5の再生可能エネルギー等導入件数に含まれている。
部会長	他はどうか。
B委員	弊社の話をすると、LEDを導入した年は排出量が下がるが、2、3年目になると一次エネルギーは下がらない。また、営業時間が増えているので、営業時間あたりの使用量は減少しているが、トータルの使用量自体は増えている。サービス業などは営業時間が増える傾向にある。弊社は約3年ごとに目標値を設定しているが、努力というよりはたまたまその年は何かがあって減ったというのが事業所としての現状である。LEDなど設備にコストをかける以外には、一人ひとりが意識しないと難しい。冷房温度28度に設定しているが、業務の効率も悪くなるので下げてしまうと、来店者から暑いと言われるとすぐに下げてしまう。一方、翌年涼しければ、努力なしに数字は下がる。
事務局	昨年度もそのような意見をいただき、努力量が見えるような指標があれば良いと考えていたが、現実的にそういった指標はない。市においても、

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
部会長	<p>毎年来場者数を把握している事業では、天候に左右され、来場者が増減する。二酸化炭素排出量は排出係数の影響で増減するなど、難しいと感じている。</p> <p>大事なお意見を頂戴したと思う。</p>
A委員	<p>P 1 の総合評価で温室効果ガスが増加している理由は、人口が大きく変わっているわけではないので排出係数の問題かと思う。そのことを積極的に書いていくべきだと思う。今後、原発が再稼働して排出係数が下がり、それに伴い排出量も減ったから良かった、と書いても意味がない。また、特徴的な取り組みに「太陽光発電システムの設置」は良いと思うが「エコマジックショーの実施」というのはどうか。どういう場でどのような一環でされたのかももう少し分かる書き方を考えてみてはどうか。</p>
事務局	<p>排出係数の問題については、もう少し強調した書き方を検討する。</p> <p>「エコマジックショー」は、年1回行っている環境市民講座の中での取り組みである。参加者数が伸び悩んでおり、これまで参加したことのない方などに参加してもらうこと、また、講座をきっかけに環境家計簿に組んでもらうことを目的に実施したものである。</p>
部会長	<p>今口頭でおっしゃった内容が大切であり特徴的である。参加者の伸び悩みを打破するためのツールとして「エコマジックショー」を選んだという内容を記載されると良い。</p>
事務局	<p>表現や掲載方法を再考する。</p>
部会長	<p>地球温暖化対策実行計画なのでこの書き出しで良いと思うし、中期目標を定めてその目標に対する評価となっているのだと思うが、国がCOPの関係で対外的に打ち出している動向はここ以外に書いてあるのか。国の方針はこうだが茨木市は前に決めたこの見地で推進していく、という書き方はするのか。</p>
事務局	<p>茨木市の進め方は記載していないが、国際的な動きと国の動向はこれまでは「いばらきの環境」に記載している。</p>
部会長	<p>P 6 の吹き出しで「EV、PHVが増えるとい良い」と書いてあるが、市内でEVが何台増えているのか把握していると良い。LEDにもいえる</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>ことだが、全体に対する進捗状況が分かると良い。割合で示せると伸び率が分かり進捗状況が分かりやすい。指標については既に議論をしているので、書き換える必要はないが、気になった点である。</p>
事務局	<p>市内のEVの台数は、おそらく把握ができていない。再度確認する。</p>
部会長	<p>他に質問等が特になければ地球温暖化対策実行計画の報告案件は終わり、資料2、3について事務局より説明をお願いします。</p> <p>(2) その他(平成26年度のいばらきエコプラットホーム及びエコグランプリいばらき2015)について報告</p>
部会長	<p>質問、意見があればお願いします</p>
A委員	<p>エコプラットホームと部会の関係はどうなっているのか。意見を言う立場にあるのであろうか。</p>
事務局	<p>実行計画策定時にはエコプラットホームで自発的な動きがあり、その動きに対して部会より助言をいただくことを期待していたが、現実的にはプラットホームへの参加者には無償で来ていただいているので、何度も集まるのが難しい。一方で、集まるとメンバー内で話が進んでいたり、「環境フェア」で一緒に何かやってみようという話が少し出たりもしている。部会との関係は現状では開催したという報告のみになっており、実行計画の推進体制のひとつという位置づけと考えるともらえればと考えている。助言やご提案があれば教えていただきたい。</p>
A委員	<p>あまり有効な活動ではないと考えておられるのか。</p>
事務局	<p>そのようなことはない。行政、業者、市民団体等のつながりとしては非常に大切である。メンバー内でやりたいことが出てきた際に、市が協力し、部会や審議会での取り組みについてご意見をいただくのが理想の形ではある。</p>
A委員	<p>一生懸命取り組みをされているので、部会として意見を言っても良いのだろうかと思う。</p> <p>エコグランプリは多くの方が参加されて良い取り組みだと思うが、エコプラットホームの中の1つの取り組みか。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	エコプラットホームについて、部会から意見をいただくのは、ありがたいと考えている。また、村瀬先生には部会とエコプラットホームに入っていていただきしており、つなぎ役として両方分かっていたいでいる。エコグランプリは、市の主催で実施しているが、エコプラットホームのメンバーにご意見・ご協力をいただいている。
部会長	部会は学者や専門家の集まりであるが、エコプラットホームはもう少し緩やかな雰囲気であるので、それはそれで良いように思う。
部会長	資料2のプラットホームへの参加団体は5団体だけか。
事務局	欠席の関係で、1団体が抜けている。
部会長	環境家計簿の普及について、他市の例であるが、毎年大学を変えながら、大学職員に協力してもらい100名単位で取り組みが出ている。今年度は〇〇大学に協力してもらっていると市はホームページでPRし、大学は取り組みを通じて市に貢献しているというのをPRし、良い相互関係を築いている。
事務局	大学職員がそれぞれの自宅で取り組んでいるのか。
部会長	そうである。地域連携室を通して大学職員の自宅で取り組んでもらうようお願いしている。大学だけでなく大手事業所社員にも広げていこうとしている。自治会に協力してもらうのも良いかもしれない。
部会長	他に何かご意見等はあるか。無いようなのでこれで閉会する。
	<閉会>